# 学校運営協議会の評価結果について

# 1 これまでの経過

平成20年 「目黒区学校運営協議会規則」制定

鷹番小・田道小に学校運営協議会を設置(第1期:平成20・21年度)

平成22年 鷹番小・田道小学校運営協議会を再指定(第2期:平成22・23年度)

平成24年3月 鷹番小・田道小学校運営協議会の指定終了

\*4年間の協議会開催状況(資料1)

## 2 評価の実施

- (1) 平成20年度から4年間、モデル実施校として鷹番小学校、田道小学校に設置してきた学校運営協議会の活動状況を確認した。
- (2)学校運営協議会(資料2-1、2-2)学校長(資料3-1、3-2)教育委員会 事務局(資料4)で、それぞれ学校運営協議会設置に関する評価を行った。
- (3)東京学芸大学大学院教授藤井穂高氏により、学校運営協議会の設置について、第 三者評価(資料5)を実施した。

# 3 モデル校の運営状況

- (1)協議会の開催
  - ア 主な承認事項

教育課程の編成を含め、学校運営の基本方針の承認 学校予算、学校環境の整備への要請 など

イ 主な協議事項

特色ある学校づくりと学校支援活動のあり方 学校行事、授業参観日などへの参加と参会者との情報・意見交換 教職員の人事要望 など

- (2)特色ある活動への取り組み
  - ア 鷹番小学校の活動

「夢プランたかばん」の支援

保護者・教員等との意見交換会の実施

リソースルーム (現スマイルルーム)の提案・実施

学校の環境整備(ビオトープ改修)の提案・実施 など

イ 田道小学校の活動

学校との協働プロジェクト「避難所運営本部訓練」、「夜間避難所運営訓練」、「ナイトステイ(学校宿泊体験)」の提案・実施

教職員、保護者との懇談会の実施

子どもフォーラム (教職員・協議会委員・保護者などとの意見交換会)の開催 学校の環境整備(校庭整備)に関する要望 など

## (3)情報収集・発信活動

- ア 学校運営協議会の開催記録を学校のホームページに掲載
- イ 学校運営協議会の活動状況を学校だより等で紹介
- ウ 教員及び保護者等との懇談会や意見交換会の開催
- エ 「子どもフォーラム」参加への呼びかけ
- オ 「夢プランたかばん」実行委員会活動への誘い
- カ 学校運営協議会の活動報告会の開催案内

#### 4 モデル実施校の課題

- (1)学校運営協議会の課題
  - ア 学校の基本方針である教育課程や学校経営方針、学校組織の編成、学校配布予算の執行等の知識・理解の向上
  - イ 直接の話し合いや意見交換などさらに踏み込んだ児童、教職員、保護者や地域住 民との連携と情報発信の強化
- (2)設置校の課題
  - ア 協議会への情報提供内容の拡充
  - イ 教職員委員の役割の明確化
- (3)教育委員会の課題
  - ア 教育委員会の役割の明確化、協議会との連携の円滑化
  - イ 協議会の目指すべき方向や活動指針の具体的提示
  - ウ 協議会への適切な人事情報の提供や研修の開催

### 5 今後の方向性について

モデル校として両校が積極的に活動し、地域人材の活用や各種企画を通じた学校教育への支援については成果があったが、本来、協議会に期待されていた学校経営の強化や特色ある学校経営の推進については、期待された成果を示すことはできなかった。

最も大きな要因として、専門家ではない協議会委員にとって、1)学校の基本方針である教育課程や学校経営方針、学校組織の編成、学校配布予算の執行等について、十分な知識と理解を有することが困難、2)教員の人事情報が十分でないため、適切な教職員任用の意見の申し出が困難であったことがあげられる。

こうした視点をもとに、今後の方向性について、引き続き検討を進めたい。

以 上